

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年07月15日

計画の名称	栃木市における安全で安心な都市公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	栃木市												
計画の目標	本市は1市5町の合併により管理する都市公園が94公園となった。そのうちの60%にあたる56公園が供用開始から20年を経ている。 施設の補修・更新等を進めるために、都市公園長寿命化計画を策定し、市民が安全で安心して利用できる公園の整備を目指す。 はじめに、施設規模の大きい栃木市総合運動公園等から改修工事をし、令和4年に開催予定の栃木国体に向けて施設を整備する。 また、安全・安心対策を実施し、防災機能を高めることにより災害時の有効な避難場所を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	94	A	94	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	供用開始から20年が経過し、トイレ・四阿等を有する都市公園50箇所を対象に、詳細調査を実施し、公園施設長寿命化計画の策定率を100%にする。 長寿命化計画策定済み公園率の割合 長寿命化計画策定済み公園 / 対象都市公園数 : 50	0%	100%	100%
2	栃木市総合運動公園等の各施設（総合体育館・トイレ等）における改築・更新率を100%にする。 栃木市総合運動公園等の改築・更新済み公園施設の割合 改築・更新済み施設数 / 改築・更新が必要な施設数 : 14	0%	7%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	栃木市	直接	栃木市	-	-	栃木市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画策定(50箇所)	栃木市						60	-	-	
	A12-002	公園	一般	栃木市	直接	栃木市	-	-	栃木市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化対策(栃木市総合運動公園等各施設14箇所)	栃木市						4	-	-	
	A12-003	公園	一般	栃木市	直接	栃木市	-	-	栃木市都市公園安全・安心対策事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築 N=1公園	栃木市						30	-	-	
												小計						94		
												合計							94	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

栃木市公園緑地課

事後評価の実施時期

令和4年7月

公表の方法

栃木市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

公園施設長寿命化計画の策定率を100%にした事で老朽化した公園施設を計画的に更新することが可能となった。
老朽化した施設を更新したことで利用者の安全性及び利便性が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

